

ポーレUV接着剤 682-T

この接着剤は透明ですが、完全無色透明ではありません。比較的濃くつき
ます(中粘土)そのため部材を組み立てる前に接着面に貼り付けします。
この接着剤はガラスのドアに金属のヒンジを取り付けるなど、高い強度で、
頑丈な接着に向いています。
金属だけでなく、石や木、多種のプラスチックとガラスの接着にも適しています。
ただしプラスチックは全ての素材で接着できるとは限りませんので事前の
試験をおすすめします。



【使用方法】

1. 接着面をきれいにする

接着表面の付着物を取り除く乾燥させます。適切なクリーナーを使用してくださ
い。

※ 耐久性があり、しっかりとした接着を求めるなら目に見えない凝結物まで取り払う
ために、ドライヤーなどを使って部品に熱を加えるといいです。

※ 通常のガラスクリーナーは適しません。ポーレUV用特別クリーナーをご利用下さい。

2. 接着剤の塗布

接着剤をつける前に、接着する部品が正しい位置に合わせられているか確認してくださ
い。位置決め治具を使って接着剤をつける前に完全に組み立てるのがベストです。

3. UV硬化

- 1) 接着面の外にはみ出した部分を取り除く
約20秒で仮止めされますので、接着面の外にはみ出した部分を取り除きます。
※70%ほど固まった時、接着剤は簡単に取り除くことができます。
- 2) UVランプをできるだけ接着表面に近づけます。1-5分で完全に硬化します。
- 3) 硬化の最中に接着部品を動かしたり、振動を与えたりしないで下さい。
※最終硬化した後、接着剤は完全となり、高い荷重にも耐えられます。
※340ナノミリの波長帯になるUVライトを使うと最高の硬度を得られます。

【注意事項】

- 接着強度と接着剤層の厚みには一定の相関関係はありません。
- UVライトを必要以上に長い時間照射しても悪影響はありませんが効果が上がるこ
ともありません。
- どの程度厚みが必要かは、接着条件により異なります。また紫外線の照射時間
は、接着条件により異なりますので、十分な予備試験を行って下さい。
- 接着面が広い場合は、順次照射位置を移動し、全体的に均一に照射量がいきわ
たるようにして下さい。

ロベックスインターナショナル株式会社

ポーレUV接着剤 682-T

この接着剤は透明ですが、完全無色透明ではありません。比較的濃くつき
ます(中粘土)そのため部材を組み立てる前に接着面に貼り付けします。
この接着剤はガラスのドアに金属のヒンジを取り付けるなど、高い強度で、
頑丈な接着に向いています。
金属だけでなく、石や木、多種のプラスチックとガラスの接着にも適しています。
ただしプラスチックは全ての素材で接着できるとは限りませんので事前の
試験をおすすめします。



【使用方法】

4. 接着面をきれいにする

接着表面の付着物を取り除く乾燥させます。適切なクリーナーを使用してください。

※ 耐久性があり、しっかりとした接着を求めるなら目に見えない凝結物まで取り払うために、ドライヤーなどを使って部品に熱を加えるといいです。

※ 通常のガラスクリーナーは適しません。ポーレUV用特別クリーナーをご利用下さい。

5. 接着剤の塗布

接着剤をつける前に、接着する部品が正しい位置に合わせられているか確認してください。位置決め治具を使って接着剤をつける前に完全に組み立てるのがベストです。

6. UV硬化

4) 接着面の外にはみ出した部分を取り除く

約20秒で仮止めされますので、接着面の外にはみ出した部分を取り除きます。

※70%ほど固まった時、接着剤は簡単に取り除くことができます。

5) UVランプをできるだけ接着表面に近づけます。1-5分で完全に硬化します。

6) 硬化の最中に接着部品を動かしたり、振動を与えたりしないで下さい。

※最終硬化した後、接着剤は完全となり、高い荷重にも耐えられます。

※340ナノミリの波長帯になるUVライトを使うと最高の硬度を得られます。

【注意事項】

- 接着強度と接着剤層の厚みには一定の相関関係はありません。
- UVライトを必要以上に長い時間照射しても悪影響はありませんが効果が上がることもありません。
- どの程度厚みが必要かは、接着条件により異なります。また紫外線の照射時間は、接着条件により異なりますので、十分な予備試験を行って下さい。
- 接着面が広い場合は、順次照射位置を移動し、全体的に均一に照射量がいきたるようになしてください。

ロペックスインターナショナル株式会社